

# 会 議 録

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
		担 当	健康増進 G
会議名 (審議会等名)	令和3年度 第2回嬉野市健康づくり推進協議会		
開催日時	令和3年3月4日(木) 14:00～15:30		
開催場所	中央公民館 2階大集会室		
会議の公開の可否	㊦ ・ 不可 ・ 一部不可	傍聴者数	0人
公開不可・一部不可 の場合はその理由	(この欄は斜線で消す)		
出席者	委 員	坂本委員	杵藤保健福祉事務所保健監 (欠席)
		近藤委員	嬉野町医師会会長
		光武委員(会長)	塩田町医師会会長
		古賀委員	嬉野市歯科医師会会長 (欠席)
		北委員(副会長)	嬉野市薬剤師会代表
		宮崎委員	塩田地区区長代表
		田平委員	嬉野地区区長代表
		古河委員	嬉野市食生活改善推進協議会会長 (欠席)
		岡 委員	嬉野市商工会女性部部长
		坂本委員	轟小学校養護教諭
		諸岡委員	嬉野市民生児童委員協議会代表
		山口委員	嬉野市老人クラブ連合会会長 (欠席)
		峰松美佐子委員	嬉野市母子保健推進協議会会長
		峰松恵委員	学識経験者
	事務局	健康づくり課長、 健康づくり課副課長、健康づくり課(健康増進 G)係員	
	その他		
会議の議題	別紙「協議会資料」のとおり		
配布資料	「協議会資料」		
審議等の内容	別紙のとおり		

## 審議等の内容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	1.開会、2.委嘱状の交付、3.市長あいさつ、4.協議会会長あいさつ		
内 容	事務局の進行により、議題1～4までを進めた。		
審議経過		1 開会 (省略) 2市長あいさつ (省略) 3 協議会会長、会長 あいさつ (会長) 光武委員 (省略)	
その他			

# 審 議 等 の 内 容

(嬉野市審議会等の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	健康づくり課
議 題	協議事項 1. 令和2年度保健事業実績について 2. 令和3年度保健事業計画について 3. 第3次嬉野市健康総合計画・食育推進計画の中間評価について 4. 質疑応答		
内 容	事務局より、事業計画等の概要説明を行いました。		
審議経過	事務局	令和2年度保健事業実績・令和3年度保健事業計画について説明 (内容は資料による)	
	会長	令和2年度保健事業実績・令和3年度保健事業計画に対しての質疑はございますか。	
	委員	子育て世代包括支援センターが塩田保健センター内にあるとのことだが嬉野町の保健センターにはないのか。嬉野町にも相談できる場所があればよいと思うがどうか。	
	事務局	嬉野保健センターには職員が常駐していない。塩田保健センターに職員を集約して、嬉野市の子育て世代包括支援センターとして実施している状況です。嬉野町には子育て支援センターが嬉野庁舎内にあるので、そちらを利用してほしい。	
	委員	妊娠・出産包括支援事業の産前・産後サポート事業と産後ケア事業があるが、里帰りして嬉野で出産した方も利用できるのか。相談できる場所を広報してほしい。	
	事務局	里帰りの方の場合は、住所地から訪問等の依頼があれば対応ができ、住所地の保健師に情報提供ができる。保健センターの他にも子育て支援センターや利用者支援事業「リュッケ」を利用させていただいてかまわない。子育て世代包括支援センターとも連携している。「リュッケ」ではラインによる相談も行っており、毎年20件程の相談があっているなので、利用してほしい。	
	委員	乳幼児健診について、コロナ禍で、健診が延期になっていると聞いているが、検診を受けないことで病気等の発見が遅れたということはないのか。また、延期になっている健診受診者いるが、いつ位に通常の対象に追いつくのか。	
	事務局	1歳半・3歳健診は6ヶ月程延期にしていました。再開後も1回につき20名程度を対象として密にならないように実施している状況。発見の遅れがないように、検診前から相談をうけていたケース等は電話をかけたか、保育園に訪問して情報交換等をして、ことばの相談	

	<p>など必要な相談につなげるようにしています。</p> <p>令和3年の夏頃には1歳6ヶ月、3歳時健診の通常の対象の方に案内ができるようになる予定です。</p>
委員	<p>令和3年度の吉田地区のがん検診が中止となっているが、癌の発見が遅れることにならないか心配。令和4年度以降はどうなるのか。</p> <p>また、特定健診は、国保の方だけが対象なのか</p> <p>医療総合分析のシステムが入っていると思うが、持病を持っている方も特定健診の対象に入るのか。</p> <p>受診をするとたくさん検査をされるが、医療費もかかる。</p>
事務局	<p>吉田地区のがん検診を中止するのではなく、場所をユースポに変更し実施するという事です。今まで吉田地区の方には300人から350人受けていただいていた。</p> <p>コロナ対策として、密にならないようにスペースを確保するには、吉田地区を3日確保する必要があり、その日程の確保が困難であったため、ユースポで実施することとした。しかし、今まで近所で声を掛け合って受診していただいていたので、受診する方が減る、遠くなったからうけないでおこうという方が出ないかと心配している。R3年度実施してみて、受診率や住民さんの意見を聞かせてもらい、R4年度について改めて検討したいと思います。</p> <p>特定健診については、実施主体が各保険者となっているので、嬉野市の国保の方を対象としている。今後は社会保険のときの健診の情報をもらえるようになっていくので、国保の前の健診情報を踏まえたかわりができるようになっていく予定。治療中の方も対象となっている。かかりつけで持病の治療をしても健診の内容と一致していないこともあるので、市としても受診をすすめている。医療とは違う角度でアプローチできる。特定健診は血管の異常を見つけ、重症化しやすい病気の予防をすることを目的としているので、治療中のかたも受けてほしい。</p>
委員	<p>受診された際に健診はうけるようにすすめている。採血のタイミングにあわせる等で調整している。費用については患者さんと相談している。</p>
委員	<p>予防接種事業のヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防)ワクチンについて、今年度は学校を通じての配布で、学校に一括して届いたが、来年度もそのようになるのか。</p>
事務局	<p>今年度は御協力いただきありがとうございました。令和3年度は個別通知として、自宅に郵送で送る予定です。</p>
委員	<p>ヒトパピローマウイルス感染症(子宮頸がん予防)ワクチンを接種できる医療機関が少ないので周知してほしい。断られる医療機関もあるよう。</p>
事務局	<p>佐賀県での広域で実施している予防接種ではあるのですがいでも接種は可能だが、県内でも実施している医療機関は多くない。今後は登録医療機関が増えてくると思われるので、ご案内したい。</p> <p>副作用がクローズアップされてから、国も積極的勧奨を控えたため受診者がほぼなくなり、逸れに伴い実施する医療機関も減ってしまった。しかし、子宮頸がんでの死亡者は増加傾向にある。今年度は正しい情報提供をし、十分な説明をしたうえで納得して受けていただくようにしている。</p>

	<p>事務局</p> <p>会長</p>	<p>第3次嬉野市健康総合計画食育推進計画の中間評価について説明 (内容は資料による)</p> <p>第3次嬉野市健康総合計画食育推進計画の中間評価に対しての質疑はございますか。 →質疑なし</p> <p>全体を通して質問やご意見はありませんか。</p> <p>《協議事項すべて終了、閉会(健康づくり課長)》</p>
<p>その他</p>	<p>なし</p>	